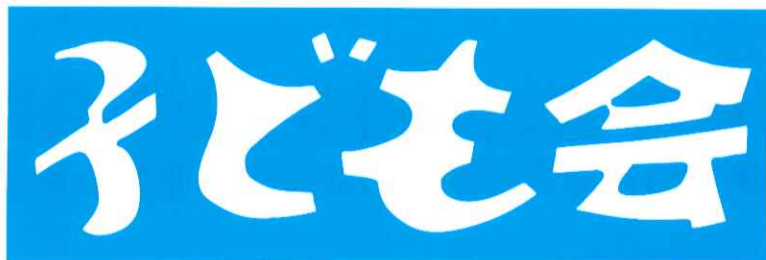


第54号



2025.2

(一社)茨城県子ども会育成連合会
〒310-0034 水戸市緑町1-1-18
県立青少年会館内
TEL 029-221-6274
FAX 029-228-3378
E-mail: ibaraki@kodomo-kai.or.jp

令和5年度茨城県優良子ども会等表彰式が、令和6年5月26日(日)
茨子連定時総会とともに県立青少年会館で開催されました。

受賞者の皆様



指導・育成者表彰



目次

- ◎令和5年度栄えある表彰・6年度定時総会…2
- ◎令和7年度行事予定……………3
- ◎安全啓発・基幹指導者養成講習会…4
- ◎2024リーダー研修会・関ブロJL大会…5
- ◎中高生連絡協議会・行政担当者研修会
関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会
全国中央会議……………6
- ◎共済会請求の流れ……………7



令和5年度 茨城県優良子ども会等表彰

多年にわたるご活躍 心から敬意を表します

優良子ども会表彰 (8団体)



下山二丁目子ども会	(古河市)	下り松子供会	(結城市)
松美子ども会	(下妻市)	第2つつじが丘子ども会	(牛久市)
さざなみ子ども会	(ひたちなか市)	◎芳野小子ども会	(那珂市)
◎沓掛地区子ども会	(坂東市)	◎藤井子ども会	(行方市)

優良子ども会育成会表彰 (4団体)



茶屋西町子供会育成会	(古河市)	下り松子供会育成会	(結城市)
◎上市原子子ども会育成会	(笠間市)	弓馬田地区子ども会育成会	(坂東市)

優良子ども会指導・育成者表彰 (8名)



◎相庭 規智子	(土浦市)	岡村 勲	(古河市)
◎浅野 好紀	(龍ヶ崎市)	柴崎 文彦	(ひたちなか市)
◎鯉渕 嘉弘	(常陸大宮市)	野本 勝己	(坂東市)
◎栗山 京子	(稲敷市)	倉河 祐治	(行方市)

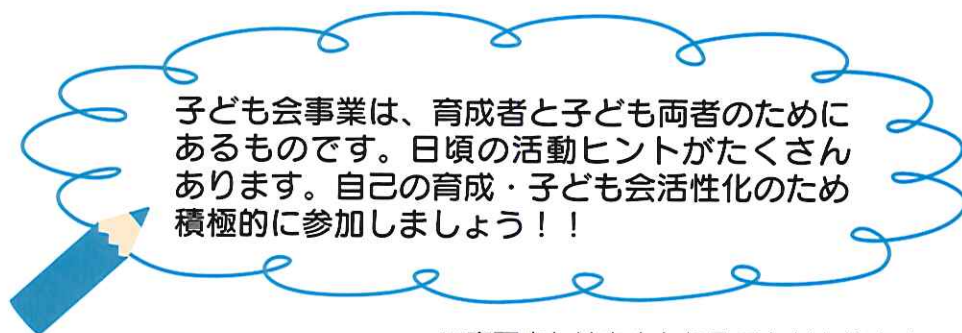
◎は優良少年団体、指導・育成者として知事表彰を受けました。

令和6年度 一般社団法人 茨城県子ども会育成連合会 定時総会



令和6年5月26日(日)茨城県立青少年会館で開催されました。(出席会員28、委任状13)
総会時に茨城県優良子ども会等表彰式も行われました。





※変更または中止となることがあります。

月	日	曜日	茨子連事業	全国子連・関ブロ事業	場 所
5	25	日	定時総会・ 優良子ども会等表彰式		県立青少年会館
7	6	日	子ども会安全啓発 初級ファシリテーター 養成講習会		県立青少年会館
8	8	金	中学生・高校生連絡協議会		県立青少年会館
	9~11	土~月		関東甲信越静地区 ジュニア・リーダー研修大会	神奈川県厚木市七沢 自然ふれあいセンター
	24	日	茨子連70周年記念式典		ひたちなか市 文化会館
10	19・20	日・月		関東甲信越静地区 子ども会育成研究協議会	千葉県習志野市 トーセイホテル幕張
11	15・16	土・日		全国子ども会育成中央 会議研究大会	熊本県熊本市 熊本城ホール
12	13・14	土・日	2025子ども会リーダー 研修会		水戸市少年自然の家
2	12	木	安全共済会説明会		県立青少年会館

ともに 生きる力

- ・思いやりのある子
- ・他人の痛みがわかる子
- ・仲間と行動ができる子
- ・お互いを理解し一緒に行動できる子

子ども会を育てよう！

心豊かに 生きる力

- ・感動のできる子
- ・好奇心の豊かな子
- ・郷土や住む人たちを愛する子
- ・自然を慈しみ大切に
にする子

自分で 生きる力

- ・自分で考え行動する子
- ・自分で責任をとれる子
- ・「命」を尊び大切に
する子



安全啓発初級 指導者養成講習会

令和6年6月16日(日)茨城県立青少年会館で安全啓発初級指導者養成講習会が開催されました。

講師は県子連理事で中級資格者の武石多津夫さんと県子連副理事長の坂田正明さんです。

各市町村から参加された9名の育成者の方々が初級の課程を修了されました。

子ども会活動では欠かせない講習です。資格を取りたい育成者の皆様、来年度の参加お待ちしております。



基幹指導者 養成講習会

令和6年7月21日(日)茨城県立青少年会館で基幹指導者養成講習会が開催されました。

講師に茨城県生涯学習・社会教育研究会会長の長谷川幸介先生をお招きし、演題「友情は子どもの安全保障」のお話をお聞きました。

各市町村から23名が参加しました。



講演の後には4つのグループに分かれ懇談しました。

《参加者アンケート》より

- ☐ 子どもに何を、子ども会は何をという考えを、歴史的な視点、人間の生物的観点からわかりやすくお話いただきありがとうございます。かなり目からウロコの発想思考の転換をさせられたと思います。子どもたちに何をすべきか、してあげるべきか考えさせられました。
- ☐ 1時間では物足りないくらい充実した内容だった。(抜粋)

講習会の最後に、町田理事長から参加者に修了証が授与されました。



2024 リーダー研修会

令和6年12月26日(木) 27日(金)
水戸市少年自然の家で開催されました。

小学生…29名 中学生リーダー…3名
高校生リーダー…17名 高校生会OG
…2名の参加がありました。

事前にOG・高校生リーダーがプログラムについて打ち合わせを行いました。
準備の成果が現れて、大いにもり上がり、
小学生は大喜びでした。



研修日程

(水戸市少年自然の家)

	12/26 (木)	12/27 (金)
6:30		起床・洗面・清掃
7:00		朝のつどい
7:30		朝食
9:30	受付	創作活動
10:00	集合	
11:00	開会式・オリエンテーション	
11:30	仲間づくり	野外炊飯・昼食
12:00	昼食	
13:00	KYT(安全啓発活動)	アンケート・感想文
14:00		
15:00	仲間づくり(レクリエーション)	閉会式・解散
16:30	夕飯のつどい	
17:00	夕食	
18:00	リフレッシュタイム	
19:00	キャンプファイヤー	
20:30		
21:00	入浴	
22:00	消灯・就寝	

プログラムの内容は多少の変更があります。



今回はOGが高校生をバックアップ!!

アンケート結果からはカレーづくりやキャンドルサービスが楽しかった。

高校生からは安全啓発がためになったとありました。



関東甲信越静地区子ども会 ジュニア・リーダー研修会

令和6年8月17日(土)～19日(月)

長野県佐久市の望月少年自然の家で開催された関プロJL研修会に
鹿嶋市、行方市、小美玉市の中・高校生7名が参加しました。



いろんなことを話し合って、
友だちたくさん
できました!!



中・高校生連絡協議会 (中・高校生セミナー)

令和6年8月8日(木)
5市町村の中・高校生が
県立青少年会館に集まり、
行事への参加、ボランティア等に
必要な危険予知トレーニングを学
び、レクリエーションインストラクターの清水氏を講師に招き
新しいゲームを体験した。他にも、水戸市のサプリーダーズ会
の実践活動の発表があり、市町村によって活動が異なることも
学んだ。アンケートをとったところ、他の高校生会と今後も交
流し次回からも機会があれば参加したいとの声が多かった。



行政担当者研修会



令和6年8月28日(水) 県立青少年会館で各市町村の行政
担当者32名と各教育事務所、県生涯学習課の職員併せて7
名が参加しました。

古河市のネット加入への移行の仕方の実践発表がありました。
その後、6班に分かれ島田専門員がサイコロ自己紹介で
アイスブレイクで緊張をほぐし、情報交換会をし、班ごとに
発表をしました。

アンケートの結果、ネット加入に移行していこうという声
が多くありました。

課題の「今後の活動や各市町村で実践している対応策や工
夫している活動」に関しては、他の市町村と話す機会がない
ので、大変よい機会になったとの意見が多くありました。

関東甲信越静地区 子ども会育成研究協議会

令和6年10月20日(日)～21日(月)、山梨県甲府市リッチ
ダイヤモンド総合市民会館芸術ホールで開催されました。

茨城県の参加者は水戸市子連3名、東海村子連から1名、茨
子連役員、事務局含め5名、計9名でした。

“つなげよう未来に やまなしから新たな出発”をスローガン
に基調講演やパネルディスカッション等のプログラムに参加し、
「世代を超えた子ども会活動」などの課題について推進委員のメ
ンバーが中心となって進めていたところが印象に残りました。



全国子ども会育成 中央会議・研究大会

令和6年11月16日(土)～18日(月)
沖縄県那覇文化芸術劇場なは一とで開催
されました。龍ヶ崎市子連会長浅野好紀
夫妻とひたちなか市子連会長武石多津夫
夫妻が全国表彰されました。



全国子ども会安全共済会

共済期間	毎年4月1日0時から翌年(事業年度の)3月31日24時
共済会費	年間220円【年間通して220円です】 ※5月31日までに申し込み(着金)した場合、補償は4月1日にさかのぼる。 (内訳)◎全国子ども会安全共済掛金50円 ◎全国子ども会連合会運営費20円 ◎茨子連安全事業費130円 ◎市町村事務補助費20円
共済金額	死亡共済金・・・・・・600万円 後遺障害共済金・・・・7万円～600万円(後遺障害の程度に応じて) 医療共済金・・・・・・医療総額の30%(健康保険適用) 【共済の額が1,000円未満は支払対象外です】
被共済加入者	加入時の年齢制限はなくなります。 ※就学前3年以下の幼児が行事に参加する場合には、安全共済会に加入している保護者が同伴することが必要になります。

加入の流れ

各市町村子連

① 3月31日までに共済様式加入-01を茨城県子ども会育成連合会へ報告(共済加入予定人数の報告・共済証書の交付の有無の報告)

単位子ども会育成会

① 共済様式03、04
加入申込書(加入者名簿)作成
② 年間計画書作成
共済様式05を作成
会費の準備
会員数×220円
会費と申込書を持って市町村子連へ提出
※会費×人数は必ず確認して提出してください

市町村子連

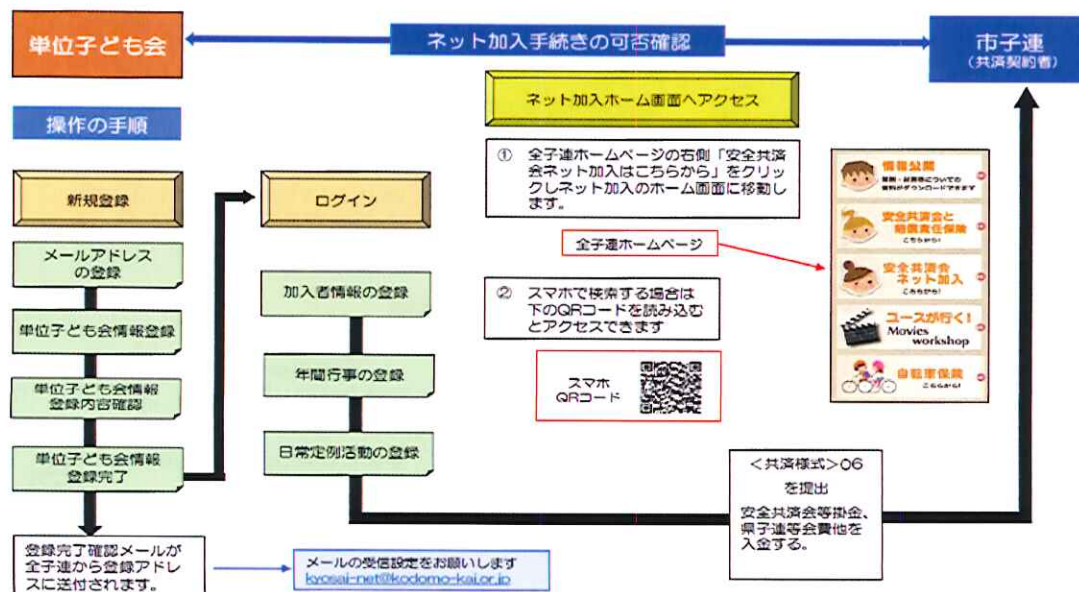
① 単位子ども会から加入者数×220円を受領し領収書を渡す。
② 共済申込金を茨城県子ども会育成連合会へ振込200円
20円は市町村事務費とする。
00160-3-744043(青色の振り込み用紙)
③ 共済申込書03、04
年間計画書05を取りまとめ茨城県子ども会育成連合会へ提出
※会費×人数は必ず確認して提出してください

※加入についての注意

◎ 5月31日までに申し込み(着金)した場合、補償は4月1日にさかのぼる。年間通して220円です。

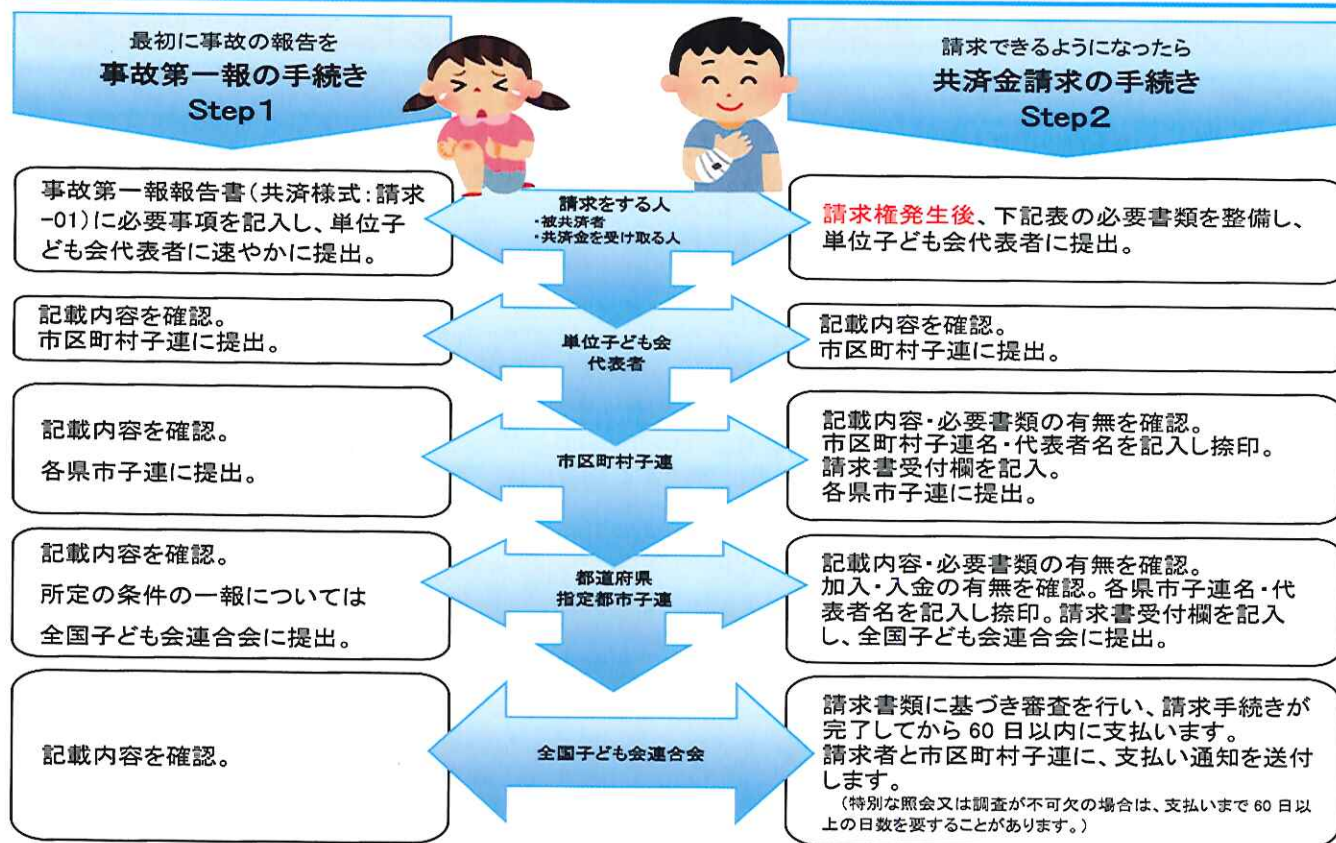
ネット加入手続きの流れ

所属の県子連および市子連のネット加入手続きが可能となります。



ネットでも加入できます

事故が起これば ～事故第一報から共済金請求の流れ～



様式については各県市子連へお尋ねください。また全国子ども会連合会ホームページにもご用意しています。

共済金請求の必要書類	様式番号	医療共済金	後遺障害共済金	死亡共済金
医療共済金請求書兼事故証明書	請求-11	○		
個人情報の取扱いに関する同意書	請求-12	○	○	○
医療費の領収書(写)又は診療明細書	-	○		
死亡・後遺障害共済金請求書兼事故証明書	請求-31		○	○
医師の診断書(後遺障害)	請求-32		○	
死亡診断書又は死体検案書	-			○
被共済者の戸籍謄本	-			○

※必要に応じて他の書類の提出をお願いすることがあります。

お知らせ

放課後児童クラブ等の活動に

令和6年度 2024年度

放課後安心特約付安全共済会

放課後安心プランのあらまし

放課後安心プランは放課後児童クラブまたは放課後子供教室等を運営する組織の代表者を契約者とし、その団体に所属する子どもや指導員を被共済者(補償の対象となる方)(※1)としてその活動を保障する制度です。被共済者が放課後体験活動中に被った死亡・後遺障害・傷害および疾病について全子連(※2)が共済金をお支払いします。また、放課後体験活動中の事故により、主催団体や指導者等(安全共済会加入者に限る)が、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を保険金としてお支払いします。【賠償責任保険は全子連が契約者となり保険料を負担しています】

(※1) 放課後安心プランにご加入いただく全子連は安全共済会会員となります。(※2) 全子連＝全国子ども会連合会

制度の全体像

放課後安心プラン
年間掛金お一人当たり
500円

被共済者の傷害・疾病

放課後体験活動団体の賠償責任の補償

主契約からの共済金
放課後安心特約からの
共済金

子ども会賠償責任保険からの
保険金
施設所有(管理)者賠償責任保険
受託者賠償責任保険ほか

POINT



放課後安心プランは
全子連で加入です

※詳しくは全子連ホームページをご覧ください。